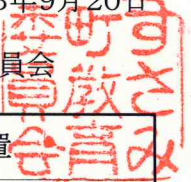


すさみ町立小中学校施設に関する耐力度調査並びに耐震診断の結果等を下記のとおり公表します。

すさみ町教育委員会



記

学校名	建物区分	構造※1	階数	延べ床面積(m2)	建築年月	耐力度調査・耐震診断					その後の措置				
						実施状況	耐力度点数	耐震診断	調査時期	Is値	調査結果	耐震化実施状況	耐震化進捗状況		
周参見小学校	校舎	RC	3	1,787	S48.3	実施済	4,815点		新校舎概要 建築年月:H23.1 構造:R、階数:2階 保有面積:2,574㎡			H21危険改築	H23.1完了		
	校舎 附属	S	1	3	S63.8							〃	4,815点	〃	〃
	校舎	RC	2	993	S38.3							〃	4,910点	〃	〃
	校舎	RC	2	62	S48.3							〃	4,910点	〃	〃
	体育館	RC	1	556	S43.3							〃	4,787点	〃	〃
	体育館 附属	RC	1	30	S43.3							〃	4,787点	〃	〃
	体育館 附属	S	1	7	S49.7							〃	4,787点	〃	〃
江住小学校	校舎	RC	3	1,493	S47.3	実施済			2次	H23.3	0.28~0.41	要改修	H22耐震補強	H23.1完了	
	体育館	RC	1	587	S51.3	〃			1次	H15.8	0.96以上	改修不要	—	—	
江住中学校	校舎	RC	3	1,454	S55.3	実施済			〃	H15.8	0.4~0.5	要改修	未実施	—	
	体育館	RC	1	450	S36.3	〃			〃	〃	0.96以上	改修不要	—	—	
見老津小学校	校舎	RC	2	748	H4.3	不要※4							—	—	
周参見中学校	校舎	RC	2	2,848	H12.7	不要※4							—	—	
	体育館	RC	2	1,138	H12.7	〃							—	—	
旧佐本小学校	校舎	RC	2	976	S46.3	実施済				H15.8	0.4~0.5	要改修	H21.3.31廃校		
	体育館	RC	1	532	S54.1	〃				〃	0.96以上	改修不要	H21.3.31廃校		
旧佐本中学校	校舎	RC	2	1,115	S56.3	〃				〃	0.7~0.8	改修不要	H21.3.31廃校		

※1 構造

RCは鉄筋コンクリート造、Sは鉄骨造

※2 耐力度調査と耐力度点数

老朽化した建物に対して、建物の構造耐力、経年による耐力低下、立地条件による影響の3点の項目を総合的に調査し、建物の老朽化を総合的に評価するものです。

耐力度点数は、この調査により1万点満点で算出される点数で、その点数が高いほど耐力度が高いことを表します。

耐力度点数は、国庫負担による危険改築事業の採択基準に用いられ、鉄筋コンクリート造の校舎・体育館の場合は4,500点(平成19年改正前は5,000点)とされています。

※3 耐震診断とIs値

耐震診断は、建築基準法の新耐震基準施行以前(S56年以前)の建物について、地震に対する安全性を構造力学上診断するものです。診断の結果、構造耐震指標(Is値)が0.6未満の場合、「地震の震動及び衝撃に対して倒壊又は崩壊する危険性がある」(平成18年国土交通告示第184号)とされています。

Is値(構造耐震指標)は建物の耐震性能を表わす指標で、その値が大きいほど耐震性能が高いことを示します。

Is値の目安は、次のとおりです。(平成18年国土交通省告示第184号)

- 0.3未満 地震に対して倒壊または崩壊する危険性が高い
- 0.3以上0.6未満 地震に対して倒壊または崩壊する危険性がある
- 0.6以上 地震に対して倒壊または崩壊する危険性が低い

※4 見老津小学校の校舎、周参見中学校の校舎と体育館

新耐震基準施行後の建築であり、耐力度・耐震性を有しているので調査・診断は不要。